

# スパイファロリー

## 短編エロ



「情報どおりだったな  
これからは楽しい  
寝かけの時間だ」

「ふふ♡○○様を  
嗅ぎまわっていたメスが  
フィオナさんだった  
なんて…  
驚きました♡」



殺す

殺す

殺す

殺す



どんな女でも  
確実に寝かけて  
墮とし…  
その墮とした  
メスを使って  
あらゆる仕事を  
こなす…  
墮とし屋  
男はそう  
呼ばれていた





一か月後……

ご褒美♡  
ちんほご褒美  
うまっ♡

ご主人様の  
ために働いた後の  
ちんほしゃいこう♡

ちんほ♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡





堕ちてようやく理解した♡  
本当のオスとは何なのかを♡

大丈夫ですか?

何がだ?

そして、それを理解したご主人様の花が何人も...!

体調が悪そうなので

き〜気のせいだろう仕事にもどリエ

ドクドク

ドクドク



やっぱリヨル先輩を紹介して正解だったじゃないですか♡

あらかゆる場所に♡

さうね♡  
ご褒美いっぱいもらえたしね♡

ドクドク

ドクドク

ドクドク

ドクドク



ああ♡

ご主人様♡

あゝ

あゝ



あん♡もっと  
お願いします♡  
○○様あ♡

すき♡

♡♡♡

すき♡

♡♡♡

メス豚おまんこ  
ホジホジ  
しれください♡

おまんこ♡

♡♡♡

♡♡♡

おまんこ♡

おまんこ♡

♡♡♡

♡♡♡

おまんこ♡

おまんこ♡